

# 結果の概要

～平成24年2月分～

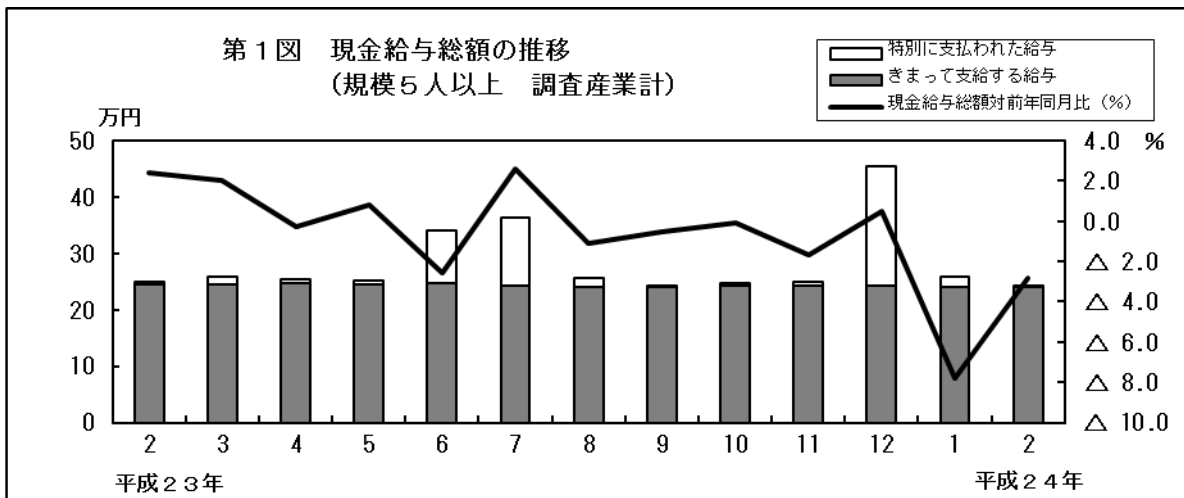
## 1 賃金の動き

2月分の調査産業計の1人当たりの月間現金給与総額は、241,983円となり、その指数は対前年同月比2.8%減（規模30人以上では、258,701円、3.2%減）となった。（第1図、第1・2表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、240,477円、対前年同月比は2.0%減（規模30人以上では、256,860円、1.9%減）であった。（第1・2表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、224,954円、対前年同月比は1.9%減（規模30人以上では、237,730円、1.9%減）であった。（第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、331,928円（規模30人以上では、346,704円）、パートタイム労働者は、95,552円（規模30人以上では、103,839円）であった。（表20・21表）



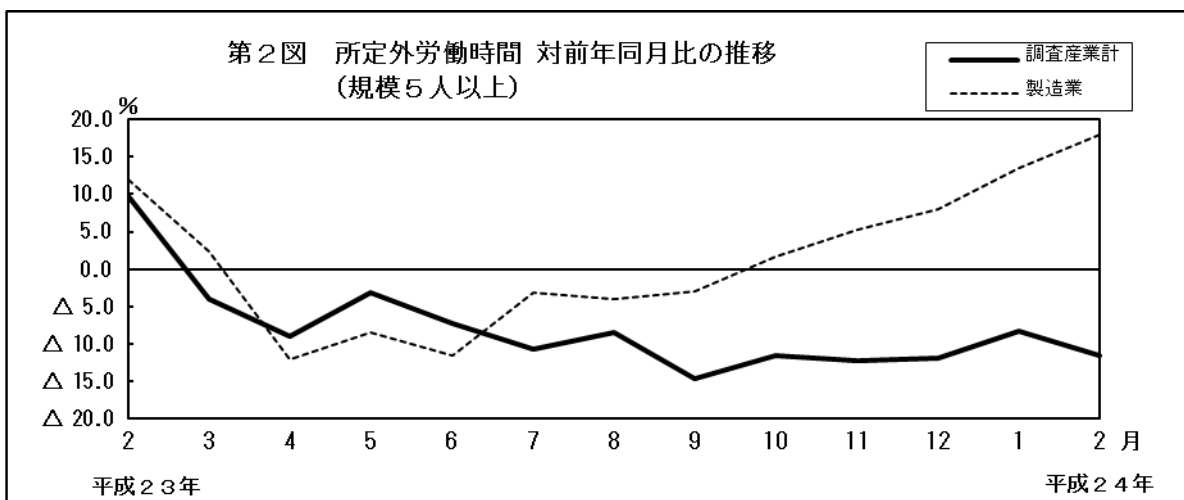
## 2 労働時間の動き

2月分の調査産業計の月間総実労働時間は、141.2時間、対前年同月比は0.3%増（規模30人以上では、142.9時間、0.3%増）となった。（第1・2表）

また、所定外労働時間は、9.2時間、対前年同月比は11.6%減（規模30人以上では、10.9時間、8.1%減）であった。（第2図、第1・2表）

製造業の所定外労働時間は、15.3時間、18.0%増（規模30人以上では、15.0時間、10.3%増）であった。（第2図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、171.8時間（規模30人以上では、168.8時間）、パートタイム労働者は、91.6時間（規模30人以上では、97.1時間）であった。（表20・21表）



### 3 雇用の動き

2月分の調査産業計の推計常用労働者数は、規模5人以上で2,019,163人、対前年同月比は0.8%増（規模30人以上では、1,161,357人、対前年同月比は0.8%増）となった。製造業では388,504人、対前年同月比は1.4%減（規模30人以上では、277,940人、対前年同月比は1.3%減）であった。（第3図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者数は、1,251,703人（規模30人以上では、742,432人）、パートタイム労働者数は、767,460人（規模30人以上では、418,925人）となり、常用労働者中のパートタイム労働者の比率は、調査産業計で38.0%（規模30人以上では、36.1%）であった。（第1・2・20・21表）

